

様式第7号（第6条―第8条関係）

令和 8年 3月16日

土浦市議会議長 勝田 達也 殿

会 派 名 社民党土浦
経 理 責 任 者 平岡 房子

政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

土浦市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、
次のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入	政務活動費	300,000円	
2 支出		(単位：円)	
	科 目	金 額	備 考
	調 査 研 究 費		
	研 修 費		
	広 報 費	276,370	市議会レポート8号 121,123 市議会レポート9号 155,247
	広 聴 費		
	要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
	会 議 費		
	資 料 購 入 費		
	人 件 費		
	事 務 所 費		
	合 計	276,370	
	差引	300,000円－276,370円＝23,630円	
3 残 額		23,630円	

残額の23,630円は議会事務局に返納する。

(注) 備考欄には、主たる支出の内容を記載すること。

5号様式

支出証明書

下記領収書については、政務活動費より支出したことを証明いたします。

記

広報費

市議会レポートNo.8、No.9印刷代

令和8年3月12日

会派名 社民党土浦

代表者氏名 平岡 房子



領 収 証

平岡 ふさ子 様

7年4月30日

¥126,500.00

但し 市議会レポート1冊
上記の金額正に領収いたしました

内 訳	10%対象 計	¥115,000
	消費税10%	¥11,500
	現 金	
	相 殺	



株式
会社

水戸市
PHONE

登録番号13-0500-0100-1799



3号
0代

扱者印

Placeholder for the handler's seal

領 収 証

平岡 ふさ子 様

7年10月31日

¥150,400.00

但し 市議会レポート1冊9冊
上記の金額正に領収いたしました

内 訳	10%対象 計	¥144,000
	消費税10%	¥6,400
	現 金	
	相 殺	



株式
会社

水戸市
PHONE

登録番号13-0500-0100-1799



3号
0代

扱者印

Placeholder for the handler's seal

広報費の支出に伴う政務活動費充当計算について

社民党土浦

2025年4月号 (No, 8) および秋号 (No, 9) として発行した広報紙にかかる支出について、政務活動費の充当計算を行いましたので、報告いたします。

政務活動費を充当しない箇所は、4月号・秋号の1ページ目最上段の「個人写真、議員名、スローガン」部分、4月号4ページ目の「平岡ふさこ活動日誌」の下5行分とその右枠内の「くらしと市政の相談・連絡先」部分、秋号6ページ目中段右の枠内「くらしと市政の相談・連絡先」部分です。各紙当該部分を除き、政務活動費として支出いたします。

【算出計算について】

4月号 (No, 8)

全体面積 $297 \text{ ミリ} \times 210 \text{ ミリ} \times 4 \text{ 面} = 249,480 \text{ 平方ミリ} \dots A1$

個人写真、議員名、スローガン $50 \text{ ミリ} \times 123 \text{ ミリ} = 6,150 \text{ 平方ミリ} \dots \textcircled{1}$

「平岡ふさこ活動日誌」一部 (5行分) $30 \text{ ミリ} \times 105 \text{ ミリ} = 3,150 \text{ 平方ミリ} \dots \textcircled{2}$

くらしと市政の相談・連絡先 $24 \text{ ミリ} \times 54 \text{ ミリ} = 1,296 \text{ 平方ミリ} \dots \textcircled{3}$

$\textcircled{1} + \textcircled{2} + \textcircled{3} = 10,596 \text{ 平方ミリ} \dots B1$

$B1 \div A1 \div 4.25\%$

秋号 (No, 9)

全体面積 $297 \text{ ミリ} \times 210 \text{ ミリ} \times 6 \text{ 面} = 374,220 \text{ 平方ミリ} \dots A2$

個人写真、議員名、スローガン $50 \text{ ミリ} \times 123 \text{ ミリ} = 6,150 \text{ 平方ミリ} \dots \textcircled{1}$

くらしと市政の相談・連絡先 $24 \text{ ミリ} \times 54 \text{ ミリ} = 1,296 \text{ 平方ミリ} \dots \textcircled{2}$

$\textcircled{1} + \textcircled{2} = 7,446 \text{ 平方ミリ} \dots B2$

$B2 \div A2 \div 1.99\%$

	支払金額	按分により対象外となる金額	政務活動費充当額
2025年4月号 (No, 8)	126,500	5,377	121,123
2025年秋号 (No, 9)	158,400	3,153	155,247

50
mm

ともに生きる いのちを守る

平岡ふさこ

市議会レポート No.8

2025年 4月

発行：会派 社民党土浦
代表者 平岡房子
連絡先：〒300-0021
土浦市菅谷町1140-14
電話：070-2013-5504
FAX：029-897-1245

123 mm

3月定例会報告 (3月4日～25日)

3月議会を開催し、新年度予算を決定しました。新型コロナ以降わずかに伸びた税収、その一方でライフラインや学校や公共施設の老朽化に対応など、歳出は大きく増えました。市の財政が住みよいまちづくりのためにいかされるため、頑張っています。

1 霞ヶ浦のワカサギ漁獲量減少と対策について

平岡議員 近年、霞ヶ浦におけるワカサギの漁獲量が大きく減少しているが、水揚げされた漁獲量の推移と主な魚種について伺う。

産業経済部長 霞ヶ浦で獲れる魚種は、ワカサギ、シラウオ、エビ類などがある。過去5年間の漁獲量の推移は、農水省の漁業・養殖業生産統計によると、下の通りである。

ワカサギは2010年の499t(トン)をピークに減少し、ここ数年で急激に減少している。

平岡議員 ワカサギの漁獲量減少の原因は、どのように考えているのか。

産業経済部長 水温24度前後がワカサギ生息の最適水温帯、26度以上で成長停滞、29度以上となると死亡する個体が発生し、生息が厳しくなる結果が出ている。霞ヶ浦における「高水温の観測日数」は、水深1mの水温が昨年(2024年)では29度以上が41日あり、30度以上が30日と観測されている。この結果からワカサギ漁獲量の減少の主な原因が高水温化であると考え

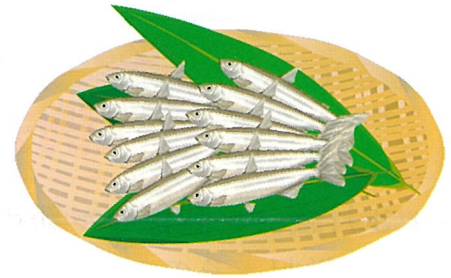
年度	ワカサギ	シラウオ	エビ
2019年	118 t	154 t	133 t
2020年	72 t	179 t	87 t
2021年	34 t	145 t	36 t
2022年	16 t	142 t	19 t
2023年	4 t	87 t	80 t

平岡議員 漁業者の実態、漁業者への所得補償を踏まえた対応、漁業協同組合などへの支援、その他の対策についてどうか。

産業経済部長 県では、漁業者への漁具導入費用の補助、市では漁港や船溜まりの整備・施設修繕を行っている。県や漁業協同組合においては、霞ヶ浦より冷涼な環境でワカサギを飼育して資源の維持に努め、ワカサギの人工ふ化放流事業は市も支援している。所得補償は、水産資源の維持・回復、船溜まりの維持管理という形で支援を行っている。なお、本市の漁業者は、操業している方は7名で専門者はいない。

平岡議員 霞ヶ浦の漁業、水産資源の活用など将来への展望について伺う。

産業経済部長 県および霞ヶ浦沿岸市町村、漁業協同組合と連携し、水産資源の維持・回復や漁港・船溜まりの維持管理に努め、ワカサギやシラウオ・エビの加工品は土浦ブランドとしてPRして水産業の振興を図っている。



平岡議員 水生植物帯の造成による湖岸環境の再生の取り組みと、アメリカナマズの食用化など、有効活用について質問する。

産業経済部長 水生植物帯造成の湖岸環境再生は、霞ヶ浦全体の水産資源回復対策として県が国の補助を受けて行っている。2020年までに行方市や銚田市などの霞ヶ浦湖岸で16ヶ所が完成した。水生植物帯の造成によりワカサギを初めとする主要な魚種の生育環境が改善され、漁獲量の回復が期待される。

アメリカナマズの有効活用については、県において「未利用魚」として魚粉化し、肥料として活用する施策を行っている。食用化は加工等の問題もあり、普及には至っていない。茨城県水産物開発普及協会では、水産加工品の開発や水産加工技術の向上に取り組んでおり、新たな資源の有効活用に向け、今後も連携していく。

2 消防の広域連携と救急業務について

平岡議員 火災・災害等の緊急事態における広域連携について、想定している災害、連携している自治体、これから連携を考えている自治体、広域連携の今後について伺う。

消防長 消防組織法に「必要に応じ相互に応援する」とある。本市では、つくば・石岡・かすみがうら・稲敷広域の4消防本部と消防相互応援協定を締結し、災害対応をしている。隣接消防相互協定で力が不足する場合、茨城県広域消防相互協定により県内の消防本部が支援する体制になっている。

平岡議員 救急業務の現状と救急車の適正利用についての取り組みを伺う。

消防長 本市は7台の救急車を保有し、2024年の出動件数は8,962件だった。

67名の救急救命士は各消防署に勤務し、救命士の同乗率100%で高度な救急処置を実

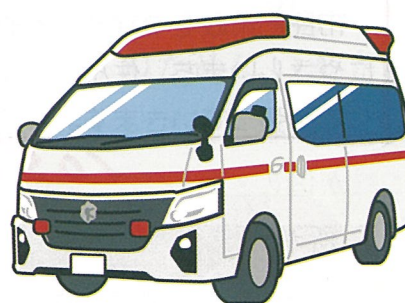
施している。しかし、年末年始にはインフルエンザが猛威をふるい救急要請が増加し、医療機関も受け入れ困難な状況が続いて医療従事者、救急隊員が疲弊する状況になったが、勤務体制の確立と業務負担の軽減に務めた。

救急車の適正利用については、救急搬送が年々増加しているが緊急性があるのかの判断は難しく、救急車を呼ぶかどうか迷った時は、電話相談を呼びかけている。(15歳未満の子供は「# 8000」、大人は「# 7119」へ)

茨城県は、緊急性が認められない場合、お金を徴収する制度を導入したが、この制度の検証とともに、救急車の適正利用の広報活動を推進していく。市でも適切な救急体制の整備・強化に務める。

平岡議員 消防職員の管理や勤務体制について過重労働や適正な管理の観点からどのように取り組んでいるか再質問する。

消防長 消防庁の指針に基づき勤務時間の適正化を図っている。救急隊員は、業務の特性上、昼夜を問わず出動が求められる厳しい勤務環境にある。救急出動6件、または夜間勤務4時間越え、出動走行距離100km越えの場合は他の職員と交代など負担軽減を行っている。今後も働きやすい環境作りをしていく。



3 精神の障がいがある方への支援について

平岡議員 本市が行っている精神の障がいのある方の家族会に対する支援はどのような状況であり、今後どのように関わっていくのかについて伺う。

保健福祉部長 家族会は、その結成と運営は各団体が独自に行っている。基本的には当事者の家族がお互いを支え合い、障がい者の権利を実現するための組織で、病院、施設、地域などの単位で活動している。「土浦地方家族会」も当事者家族会が会員として活動している。

本市で行っている支援は、家族会の開催情報を市広報紙に掲載、要望があれば福祉課職員を講師として派遣して説明も行っている。

障がいのある方への直接的な支援としては、福祉手帳の交付、医療費負担軽減のための自立支援医療の提供、家事援助、就労訓練等の福祉サービスを行っている。本市の福祉手帳保持者は、2024年4月現在1,329名、自立支援医療利用者2,800名、近年それぞれ1割程度増加している。本年から障害福祉課の係を分割して支援体制の強化を図り、家族会の活動を支援していく。

平岡ふさこ活動日誌

<議会の傍聴にいらっしゃいませんか>

土浦市議会定例会は、3月、6月、9月、12月と年間で4回開催されて、市民が傍聴できます。是非、平岡ふさこの議会質問を聞きに来て下さい。(各議員の質問日時は、市議会ホームページでの確認が必要です)

また、傍聴に来られない人も市ホームページから録画ビデオで見ることができます。(検索は、市役所ホームページ→市政情報→議会→本会議録画配信→平岡房子で議会質問と答弁が視聴できます) お時間があればご覧下さい。

私の議会質問で「こんなことも取り上げほしい」という市民の皆様からご意見や政策課題などをお寄せください。

市民と市政をつなぎ「ともに生きる いのちを守る」「人にやさしいまち、住んで良かった土浦市」を目指す議員として頑張っていきます。よろしくお願ひいたします。



シラウオやワカサギの帆引網漁 (霞ヶ浦)

平岡ふさこ
くらしと市政の相談・連絡先
電話 070-2013-5504
FAX 029-897-1245

30 min

54 min

24 min

105 min

活動日誌 (主なもの)

1月7日 新年賀詞交歓会	25日 中学生のためのライフデザインセミナーに関する勉強会
10日 議員全員協議会 ダイバーシティ研修会	26日 文教厚生委員会
11日 消防出初め式	3月2日 五中地区歩く会
12日 上大津小学校ワークショップ 土浦市はたちの集い	4日 議員全員協議会 第1回定例会(議会)
13日 茨城県教職員組合 新春の集い	10~12日 議員一般質問
18日 五中地区歩く会準備会	11日 土浦五中卒業式
21日 茨城平和擁護県民会議 理事会	14日 文教厚生委員会
23~24日 文教厚生委員会 行政視察	16日 社民党茨城県連合定期大会 (水戸市)
26日 社民党茨城県連合 新春学習会	文教厚生委員会
28日 文教厚生委員会	17日 ふれあい茶屋(認知症カフェ)参加
2月3日 第1回臨時議会 予算決算委員会・文教厚生委員会	18日 菅谷小・上大津東小卒業式
14日 茨城県市議会議長会 議員研修会	文教厚生委員会 現地視察(中村小)
17日 議員全員協議会	19日 霞ヶ浦医療センターとの懇談会
20日 情報調査・ネット広告に関する勉強会	24日 女性団体連絡協議会との懇談
21日 商工会議所との議会報告会	25日 第1回定例会閉会
22日 児童相談所のあり方を考える勉強会	

ともに生きる いのちを守る



平岡ふさこ

市議会レポート No.9

2025年 秋号

発行：会派 社民党土浦
代表者 平岡房子
連絡先：〒300-0021
土浦市菅谷町 1140-14
電話：070-2013-5504
FAX：029-897-1245

50
mm

123 mm

土浦市議会第3回定例会は、9月2日から24日の日程で開催され、令和6年度の予算決算の審議を行い、賛成多数で承認されました。

市議会レポート9号では、ご報告できなかった6月議会での一般質問、委員会での活動なども併せて掲載いたしました。

一般質問

第3回定例会 (9月2日～24日)

1 (仮称) 土浦スマートインターチェンジについて

平岡議員 常磐自動車道が通過している地点は、元々低い山を切通しにして工事されているが、さらに周辺の森林を伐採し、崖を切り崩して進入路が作られる場合、穴塚大池も近いことから環境に対する影響をどのように考えるか。

都市政策部長 市の第9次総合計画（自然環境の保全と開発）、都市計画マスタープラン（周囲の環境への配慮、長期的な視点での産業系土地利用の促進）に基づき、穴塚大池周辺に広がる里山などには、環境に影響を及ぼさないよう配慮し、関係機関と協議しながら事業を進めていく。

平岡議員 地図上では、穴塚地内からつくば市吉瀬に向かって、矢作と吉瀬の間の田んぼの中を通り、料金所とそれにつながる道路ができるかのように見える。近くに大きな川はないが、用水路が2本、折れ曲がっている。浸水の被害はどのように想定しているのか。

都市政策部長 スマートインターチェンジの整備周辺地区は、桜川が氾濫するような際には、浸水が想定される区域となっている。

しかし、想定最大規模の降雨や、浸水が生じる大雨などの際には、スマートインターチェンジが整備されることにより、高所に位置する常磐自動車道へ速やかに避難することが可能となり、避難経路が確保されることから、浸水想定区域内における防災機能の強化が図れると考える。



学園線から見た常磐道

また、常磐自動車道から土浦市消防本部へのアクセス性向上や、災害に伴い通行止めとなった道路の代替輸送路としてリダンダンシー（余裕、備え）の確保など、緊急輸送の支援にも寄与するものと考えており、豪雨災害や地震災害など、多岐にわたる自然災害への防災・減災効果を期待している。

平岡議員 地域振興の効果はあるのか。土浦スマートインターの周辺では、何ができるのか。どのような想定をしているか。

都市政策部長 開発の可能性を判断するために必要な情報を収集・整理し、地域振興につながる開発の早期実現に向けた検討を進めている。

平岡議員 騒音や振動、交通量の増加、集落の中を抜け道とするなど、地域住民に対する影響はあるのか。こうした事業をする上で、メリットばかりでなく、デメリットについても明確にするべきだと思う。住民の不安にどう対応するのか。

都市政策部長 スマートインターチェンジが整備されるに伴い、周辺交通量の変化や、振動・騒音の発生等の影響が生じる可能性が想定される。

地域住民に対する影響やデメリットなどを整理し、必要な対策については詳細設計の中で検討していく。

地域の皆様、関係する方々には次回以降の説明会等において説明のうえ、理解を得ていく。

平岡議員 総工費はどれぐらいになるのか。土浦市、つくば市両自治体の負担はどれぐらいになるのか。

都市政策部長 負担額については、本線から料金所までの高速道路区域に係る事業費をネクスコ東日本が負担し、料金所から県道土浦境線（学園線）までを結ぶアクセス道路の区間を国の補助制度を活用しながら自治体で負担することとなっている。

総事業費は、現在、関係機関と調整中であり、今後の詳細設計にて具体的な線形等が定まる中で自治体負担分となる事業費を精査していく。

平岡議員 なぜこの位置を想定したのかについて伺う。

都市政策部長 令和2年度より、高速道路本線の幾何構造や、既設インターチェンジからの距離、経済性、広域的な整備効果等、様々な視点から総合的な検討をした。

接続路線の利用交通量、浸水想定区域、土地利用の状況、救急医療への支援等の利点があることから、令和6年9月には、県道土浦境線への接続を最適案として、土浦スマートインターチェンジが国土交通省により新規事業化として採択された。

平岡議員 常磐道と学園線の交差する箇所はつくば市吉瀬である。ここが出入り口として適当であると判断された場所のほとんどが、吉瀬地内となった場合、全額つくば市が負担するのか。

都市政策部長 県道土浦境線へ接続する場合は、アクセス道路の一部がつくば市域に含まれることから、今後の詳細設計により事業費が算出される段階において、費用負担割合についてつくば市と協議していく。

平岡議員 スマートインターに関してはこれからも説明会が予定されている。市民の誤解を招かない、市民が不安を抱かない丁寧な説明をお願いする。



吉瀬地内から見た予定地

2 土浦港周辺広域交流拠点民間事業者誘導事業について

平岡議員 霞ヶ浦湖畔、土浦港周辺を整備し、土浦市を訪れる人たちに、楽しんでもらえる施設を作ることによって、もう一度訪れてみたい街づくりをすることは、土浦の活性化に大きく寄与する。この件について現在の取り組み状況はどのようになっているか伺う。

都市政策部長 本事業の対象地である川口二丁目地区については、平成 29 年度に「土浦港周辺広域交流拠点基本計画」を策定し、「霞ヶ浦を身近に感じる観光・レクリエーション拠点」を掲げ、市民や来街者の皆様が霞ヶ浦の水辺を親しむことのできる空間整備を目指してきた。

昨年度、土浦港の管理者である茨城県との共同により、土浦港川口地区及び新港地区を加えた区域におけるサウンディング型（関係者から意見や情報を聞く）市場調査を実施し、土浦港まで含めた民間資金による一体的な整備の可能性を確認することができた。ウォーターアクティビティやマリナー、水陸両用飛行機の発着場、宿泊施設、温浴施設、レストランの運営などの提案があった。

これらを踏まえ、民間事業者の公募に向けた条件整理を進めている。

平岡議員 霞ヶ浦湖畔の今後の整備の予定について伺う。

都市政策部長 公募の時期については、河川管理者の国土交通省との協議が整い次第、開始できるよう、県と準備を進めている。

本市を代表する自然資源・観光資源である霞ヶ浦を活かした新たな観光・レクリエーション拠点を実現することは、本市の活性化に非常に重要な役割を果たすもので、今後も早期実現に向け、事業を推進していく。

平岡議員 この取り組みをさらに充実したものにするために、土浦駅東口から、ペDESTリアンデッキを作ることができれば、かすみがうらマラソン、高校野球の大会などで、多くの来訪者が、安全に会場まで足を運べるのではないかと思うが、いかがか。

都市政策部長 土浦港周辺地区を整備することとなる優先交渉権者の決定後には、具体的な事業の企画内容を踏まえながら、議員ご提案のペDESTリアンデッキの延伸を含めて、土浦駅から霞ヶ浦にどのような形でつなげることが望ましいのかも、検討していく。



りんりんポートから見る土浦港



整備予定地

第2回定例会 (6月3日~19日)

1 困難な問題を抱える女性の支援について

平岡議員 「困難な問題を抱える女性支援基本計画」について、令和6年4月1日付で、国においては「支援法」が施行され、茨城県においても「基本計画」が策定され施行された。これは自治体においては努力義務とされているが、策定はどのように進んだのか。

市民生活部長 今年度末に策定する第4次土浦市男女共同参画推進計画の後期計画に、関係機関と連携した支援体制の整備などを盛り込んでいく。

平岡議員 「土浦市寄り添い支援事業」の一つ、相談窓口「よりそい土浦」が終了した経緯について伺う。

市民生活部長 同行支援や訪問型支援については、ほとんど利用がなく、相談の内容が、寂しさや不安、自分の生き方の悩みなどが主なもので、これまで実施しているフェミニスト相談事業とのすみ分けがはかれなくなったため、市における女性専用の相談窓口を、フェミニスト相談事業に一本化した。

平岡議員 昨年度の相談件数と、主な事例を紹介されたい。

市民生活部長 フェミニスト相談は68件、こども包括支援事業におけるDV相談は87件、社会福祉協議会においては158件だった。

平岡議員 今後の支援体制について伺う。

市民生活部長 今まで以上に各関係機関と連携を強化し、支援体制の充実を図っていく。女性が抱える困難な問題については、非常に潜在化しやすく、社会的に認知が進んでいない。市民に対してこの問題についての理解を深め、啓発を図るとともに、相談窓口があることを、周知していく。

平岡議員 相談に来ることのできない方をどうするか。周知、啓発に努め、民生委員さん、区長さん、警察等との連携を強め、一人でも多くの方に支援の手を差し伸べて欲しい。

2 私有地(山林、荒地)における太陽光発電の造成について

平岡議員 私有地(山林、荒地)における太陽光発電の造成についての、市としての基本的な考え方について伺う。

都市政策部長 本市においては、(太陽光発電所の設置が)災害の防止、生活環境の保全及び自然環境の保護に配慮した適正な方法によるものとするため、平成28年12月、設置に関する条例を制定している。

本条例では、事業者が発電出力50キロワット以上の設備を設置する場合には、届出を行う。発電設備の設置及び管理に関しては、河川区域や急傾斜地崩壊危険区域、土砂災害警戒区域などを抑制区域と定めている。

さらに町内会や近隣住民への説明とともに、防災及び安全対策などの配慮事項も定め、設備設置後、自然災害等により発電施設が破損したときには、速やかに復旧又は撤去を行い、関係法令

に基づき、事業者の責任において適切に処理することを求めている。

平岡議員 増加している太陽光発電所についての問題はないのか、市としての見解を伺う。

都市政策部長 土地に自立して設置される太陽光発電設備については、原則、都市計画法及び建築基準法における直接的な規制は設けられていない。

山林、荒れ地、特に市街化調整区域内における土地の利活用については、市街化を抑制する区域であることから、都市計画法の規定により、場所や用途が限られているため、建築物とされない利用形態での太陽光発電設備が着目されているものと認識している。

このような状況を踏まえ、今後も引き続き太陽光発電設備の適正な設置、運用がなされるよう、事業者に対し指導していく。

平岡議員 30年後、見渡す限り太陽光発電所の廃墟とならないように、事業者への指導を要望する。条例も時代に応じて変えるのは可能なはず。子や孫の世代に負の遺産を残さないよう要望する。



委員会での取り組み

土浦市議会には、常任委員会（予算決算委員会、総務市民委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会）、議会運営委員会、広報広聴委員会、全員協議会があります。

平岡は、文教厚生委員会に所属し、予算決算委員会、全員協議会にも参加します。

文教厚生委員会は、教育、医療、介護、福祉の分野が担当です。

委員会での取り組みでは、小学校1年生入学時の贈呈品であるランドセルの、色の変更を実現することができました。

かつては、男の子は黒、女の子は赤と性別によって色分けをしてきました。

近年、黄色のリュックも登場し、色は自由に選んで良いことになりました。しかし、子ども自身が、男の子が赤を、女の子が黒を選ぶというのは、なかなか困難でした。

平岡は、できれば、かすみがうら市や石岡市のように、色を選択できるようにしたいと、教育委員会とも話し合ってきました。しかし、予算の都合上それはできないということで、それなら、阿見町のようにジェンダーフリーカラーでと要望したところ、来年度の贈呈品からキャメルカラーのランドセルとなりました。

実現には、これまでも何人もの議員の、繰り返しの提言があったこともお伝えします。



令和8年度からのランドセル

平岡ふさこ活動日誌

予算決算委員会の現地調査が行われ、土浦消防署に行きました。

今回は、水難救助、ドローンによる上空からの現場撮影、NBC (N：放射能、B：細菌、C：サリン等化学物質) 対応防護服、エアテントなどを見てきました。

土浦には、霞ヶ浦や桜川があります。レスキュー隊の皆さんは、日頃より潜水訓練、霞ヶ浦は透明度が高くありませんので、見えにくい装置の中での訓練をしています。

また、NBC 対応防護服は、地下鉄サリン事件から着用が始まったそうで、1着 30 万円、使い捨てだそうです。

ドローンは、火災鎮火後、高所から出火元を特定するなど多岐にわたり活動しています。平岡も操縦体験をさせていただきました。

災害の現場は、想像以上に過酷なものがあると聞きます。レスキュー隊の出動が多ならないよう、日頃より気をつけていかなければならないと感じました。



NBC 対応防護服

54mm

平岡ふさこ
 くらしと市政の相談・連絡先
 電話 070-2013-5504
 F A X 029-897-1245

24mm

活動日誌 (主なもの)

4月9日 菅谷小学校入学式	7月6日 土浦市消防ポンプ操法競技大会 未来へつなぐ地域の宝
10日 土浦第五中学校入学式	7日 上大津地区長会研修旅行
12日 博物館主催講演会「まなびのかたち」	17日 令和7年度第1回土浦市高齢者福祉計画 及び介護保険事業計画推進会議
13日 女性差別撤廃条約実現アクション講演会 (八千代町)	29~31日 文教厚生委員会行政視察
19日 かすみがうらマラソン前夜祭	8月1日 校長会との懇親会
20日 かすみがうらマラソン	9日 上大津地区長会との懇談会
5月11日 神立コミセン祭り	16日 上大津公民館祭り実行委員会
17日 上大津東小学校運動会 上大津公民館運営委員会総会	18日 土浦市青少年問題協議会
18日 市立博物館記念講演会	25日 文教厚生委員会
22日 土浦小学校、乙戸小学校運動会	9月2日 議員全員協議会／第3回定例会開会日
24日 菅谷小学校、神立小学校運動会	6日 市民水泳大会
26日 文教厚生委員会	7日 敬老会
27日 真鍋小学校運動会	8~10日 議員一般質問／議員全員協議会
28日 平和擁護県民会議総会	11日 予算決算委員会
6月3日 議員全員協議会／第2回定例会開会日	12日 文教厚生委員会
7日 佐野子かっぱ祭り	14日 敬老会
9~11日 議員一般質問	15日 敬老会
12日 文教厚生委員会／議員全員協議会	16日 文教厚生委員会
15日 障害者(児)スポーツ大会	19日 予算決算委員会現地調査(消防署) 予算決算委員会全体会
17日 文教厚生委員会／予算決算委員会	22日 防災訓練
19日 議員全員協議会／本会議最終日	24日 第3回定例会閉会
20日 (仮)土浦スマートインターチェンジ説明会	27日 クローバーフェスティバル
22日 上大津地区長会総会	